



第 29 回エリカカップヨットレース

【主 催】 JSAF 外洋東海

【開催日】 2015/05/24

【開催地】 三河湾

帆 走 指 示 書

1.1 適用規則と規定

1.1.1 セーリング競技規則 2013-2016(RRS)

1.1.2 TRS

1.1.3 IRC Rule 2015 PartA,B 及び C

1.1.3.1 IRC クラスのみ JSAF 外洋特別規定 2014-2015(JSAF-OSR) カテゴリー5

1.1.4 帆走指示書の変更・追加はそれが発効する当日の午前 8:00 までに公式掲示板に掲示して通告する。

1.1.5 レース公示と帆走指示書に矛盾が生じた場合は、帆走指示書を優先する。

1.2 責任の所在

1.2.1 RRS.4 に基づき、全ての艇、参加者は自分自身の責任でレースに参加する。主催団体はレース前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

1.2.2 レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。

1.2.3 誓約書に艇長がサインをするということは艇における全ての参加者が誓約書に同意したことである。

1.2.4 RRS1.2 救命具と個人用浮揚用具 にあるように全ての参加者は救命具、個人用浮揚用具を直ちに使用できるよう準備した状態でレースに臨まなければならない。

1.3 陸上で発する信号

陸上で発する信号は ハーバー側に設置されたポールに掲揚される。回答旗が陸上で掲揚された場合、レース信号 回答旗説明文中の「1分」を「90分以降」と置き換える。

1.4 レース日程

5月20日(水)	レイトエントリー締切
5月23日(土) 14:00~15:00	出艇申告: 蒲郡市民会館 大ホール入口
5月23日(土) 15:00~	艇長会議: 蒲郡市民会館 大ホール
5月24日(日) 08:00	乗員の追加・変更の締切: レース本部
5月24日(日) 09:55	スタート予告信号
5月24日(日) 15:00~	表彰式: ラグナマリーナ「プライベートガーデン」

1.5 レース海域・コース

1.5.1 スタートエリアは添付図1を参照。添付図の緯度経度は大よその位置を示す。

1.5.2 コースは別紙添付図1の通りとし、当日の天候によりレース本部船に数字旗とともに最初のマークへの角度、距離を掲示する。



1.6 マーク

マークは黄色円筒形を使用する。

1.7 スタート

1.7.1 レースは、以下の追加事項と RRS26 を用いてスタートする。

1.7.2 クラス旗は JSAF クラブ旗を使用する。

1.7.3 スタート・ラインは、スターボードの端にある本部船上にオレンジ旗を掲揚しているマストと、スタート・ラインの中央付近に設置したインナーマークの間と、インナーマークとポートの端のスタート・アウターポートの間とする。(スタート・ライン参考図)

1.7.4 スタート信号から 10 分経過後にスタートする艇は「DNS」と記録される。この項は 付則 A4 を変更している。

1.8 フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、スターボードの端にあるオレンジ旗を掲揚した本部艇のマストとポートの端となるマークの間とする。

1.9 タイム・リミット

タイムリミットはスタート後 3 時間とし、フィニッシュしなかった艇は、「DNF」と記録される。この項は、RRS35 と付則 A4、A5 を変更している。

1.10 ペナルティー

1.10.1 軽微な規則違反に関しては、プロテスト委員会の判断により罰則を適用しないことがある。

1.10.2 本文 1.13.5 に違反したと判断された艇は審問無しに「DSQ」と記録される。この項は RRS35 と付則 A4、A5 を変更している。

1.11 抗議と救済の要求

1.11.1 抗議しようとする艇は RRS61.1 に加えて、フィニッシュ後直ちにレース運営艇に抗議しようとする相手の艇名とその旨を通知しなければならない。また、フィニッシュできなかった場合にはできるだけ早い時期に運営艇 または 大会本部に抗議しようとする相手の艇名とその旨を通知しなければならない。

1.11.2 抗議締め切り時刻は、自艇フィニッシュ後 60 分以内とする。

1.11.3 当事者であるか、または証人として名前があげられている審問に関わっている競技者に通告するために、抗議締め切り時間後 30 分以内に 審問場所と審問開始予定時間を掲示する。

1.11.4 本文中の指示 1.13、1.15、1.16、並びに レース公示の違反は 艇による抗議の対象とはならない。この項は RRS60.1(a)を変更している。これらに関するペナルティーはプロテスト委員会が決めた場合には、失格より軽減することができる。

1.12 修正時間・順位・得点

1.12.1 IRC : 各艇の所要時間に TCC を乗じた修正時間により順位を決定する。

1.12.2 TRS : 各艇の所要時間を TRS で除し、100 を乗じた修正時間により順位を決定する



1.13 安全規程

1.13.1 出艇申告

1.13.1.1 出艇申告は、「レース出艇申告書・乗員登録リスト」および「誓約書」に必要事項を記入の上、艇長が署名して提出すること。

1.13.1.2 出艇申告書を提出し スタートしない艇またはリタイアした艇は、その旨をレース本部に直ちに報告しなければならない。また、上記報告は当該艇の責任者が行わねばならず、第三者に伝言を託してはならない。

1.13.2 帰着申告

帰着した艇は、「帰着申告書」に必要事項を記入の上、艇長が署名し、レース本部へフィニッシュ後 90 分以内に提出すること。

1.13.3 ライフジャケットの着用

レース参加者は、レース中ライフジャケットを使用できる状態で着用しなければならない。

1.13.4 インスペクション（装備と計測のチェック）

1.13.4.1 インスペクションの際には 艇の責任者が立ち会うこと

1.13.4.2 レース委員会は レース期間中 参加各艇に対して任意にインスペクションを行うことができる。インスペクションは各レースの予告信号前、各艇のフィニッシュ後海上および陸上において 随時インスペクションを行うものとする。

1.13.5 いずれのコースも蒲郡・豊橋航路の航行を禁止する。また、航行する本船に対しては十分注意し航行を妨げないようにすること。

1.14 運営艇

運営艇の標識は、次のとおりとする。

本部艇：JSAF エンサイン

本部艇以外の運営艇：白地に赤線横二本の旗

1.15 参加艇の制限

レース中通信の制限は行わず、いかなる通信形態・情報内容も RRS41 の外部の援助には該当しないこととします。

1.16 JSAF 環境キャンペーン

海にゴミなどを投棄してはならない。

1.17 表彰

参加艇数に応じて上位を表彰します。



1.18 レース本部

ラグナマリーナ会議室

第29回エリカカップヨットレースレース本部

電話番号：090-6585-5835

レース委員会：委員長；三浦信郎

プロテスト委員会：委員長；二村種義

広報委員会：委員長；河内道夫

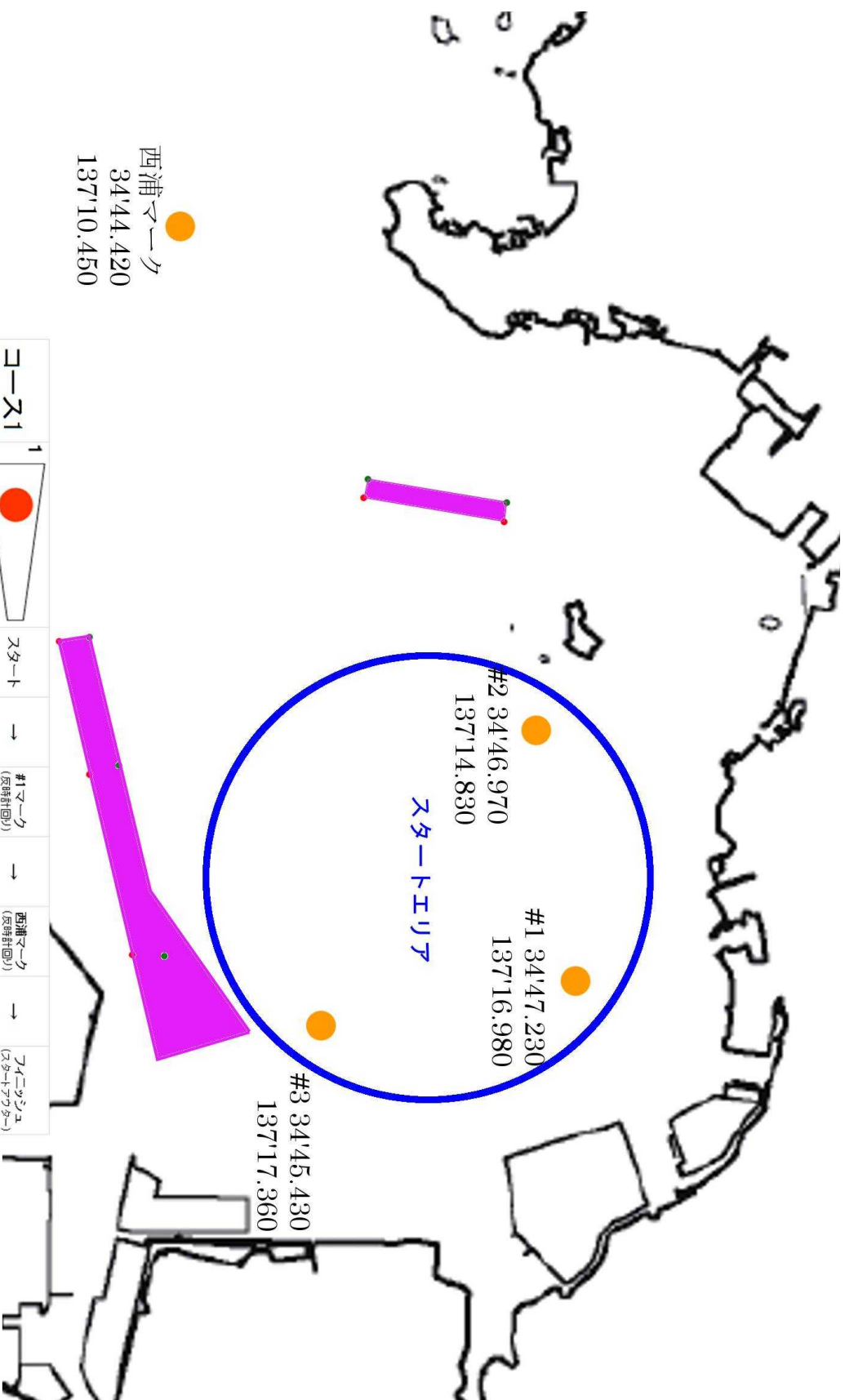
インスペクション委員会：委員長；川合紀行

緊急連絡先

三河海上保安署 TEL (0532) 34-0118



添付図 1.



西浦マール
34°44.420
137°10.450

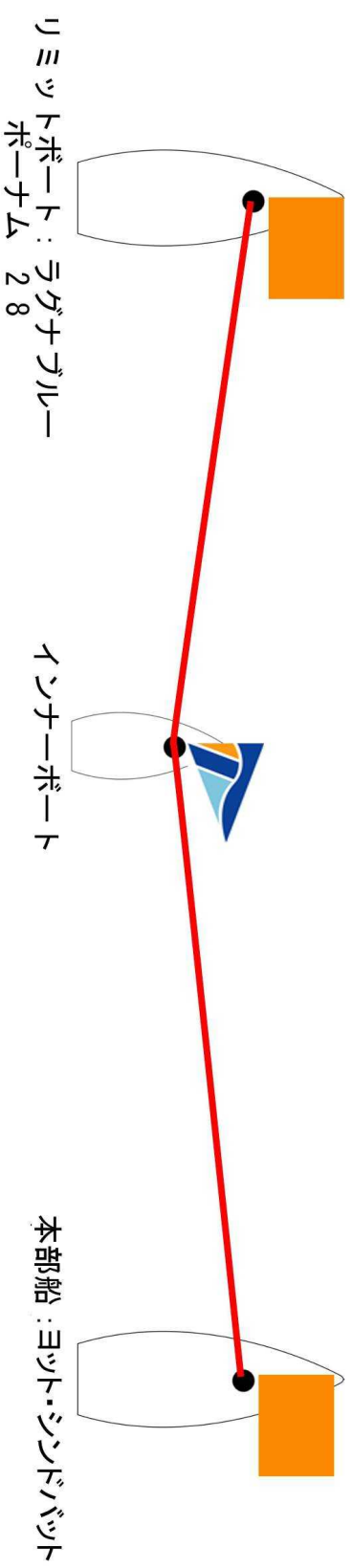
コース1		スタート	→	#1マール (反時計回り)	→	西浦マール (反時計回り)	→	フイニッシュ (スタートマール)
コース2		スタート	→	#2マール (反時計回り)	→	西浦マール (反時計回り)	→	フイニッシュ (スタートマール)
コース3		スタート	→	#3マール (時計回り)	→	西浦マール (反時計回り)	→	フイニッシュ (スタートマール)
コース4		スタート	→	→	→	西浦マール (反時計回り)	→	フイニッシュ (スタートマール)

蒲郡及び豊橋航路の航行を禁止する。

参考：スタートラインについて

スタートラインは下記の図ようになります。
本部船のオレンジ旗とインナーボートのTOSC旗の間とインナーボートのTOSC旗とリミットボートのオレンジ旗の間です。

本部船オレンジ旗とリミットボートオレンジ旗の間ではありませんのでご注意ください。



注意：1旗規則（ラウンド・ジ・エンド）が適用された場合、リコール解消の点は本部船、リミットボートとなります。





第29回エリカカップヨットレース

帰着申告書

艇名

セールNo.

○乗員 _____名、艇体とも異常なく _____時_____分_____秒 にフィニッシュしたことを報告します。

すぐ前の艇名またはセールナンバー _____

すぐ後の艇名またはセールナンバー _____

○ _____の為 _____時 _____分にリタイアしました。

艇長署名

必ず自艇フィニッシュ後1時間以内にラグナマリーナ内のレース本部に申告して下さい。

リタイアした艇も必ず提出して下さい。

事故があった場合には、レース本部にあるレース報告書に内容を記述して必ず提出して下さい。

受付時刻 _____時 _____分 受付者 _____